

技能实习信息	技能実習情報
<p style="text-align: center;">— 关于学习日语的重要性 —</p> <p>诸位技能实习生,想必在来日本之前和来日本之后马上都进行了集中学习日语。有的人善于日语学习,有的人不善于日语学习。但是,学会日语对于诸位来说,既十分必要,也非常重要。会日语和不会日语,在日本的生活会完全不同。那是为什么呢?</p> <p>首先,若不理解实习实施机构指导员的说明以及指示的话,诸位来日本的目的即学习技能,就不能实现。为了推进工作,除了基本的日语之外,还有必要记住各种工种的专业用语。另外,对于告知危险的词语,要听,要看,并要理解,要记住为了安全推进工作的词语,也很重要。</p> <p>并且,想必诸位一边在日本生活,一边学习技能,要买东西,去医院,乘公共交通工具,去饮食店、或者银行以及邮局。在这样的时候,用日语会简单的会话,看到招牌或者标识能明白的话,就很方便,能放心地生活。</p> <p>另外,作为与工作单位以及地域社会的人们进行交流的手段,在使用日语之际,不单是不能理解对方说的事,不能很好地表达自己想说的事,而且有可能产生误解,造成纠纷。</p> <p>如果能与工作单位的上司、同事或者近邻、店员等各种各样人,顺利地进行交流的话,知识方面以及行动方面,范围就扩大了,生活会更充实。</p> <p>由此,为了度过舒适的实习生活,学会日语起到的作用是很大的。</p> <p>那么,为了使日语有进步,该怎样做好呢?</p> <p>学习日语,并不是什么都要坐在书桌前,光与教</p>	<p style="text-align: center;">— 日本語習得の重要性について —</p> <p>技能実習生の皆さんは、日本に来る前と来てすぐに、集中的に日本語の勉強をしたことと思います。日本語の勉強が得意な人も苦手な人もいるでしょう。しかし、日本語の習得は皆さんにとって必要なものであり、重要なものです。日本語ができるとできないとでは日本での生活が全く違うものになるでしょう。それは何故でしょうか?</p> <p>まず、実習実施機関において指導員の説明や指示がわからなければ、皆さんの来日目的である技能の修得ができません。作業を進めるためには、基本的な日本語の他に、それぞれの職種の専門用語も覚える必要があります。また、危険を知らせる言葉を聞いたり見たりして理解すること、安全に作業を進めるための言葉を覚えることも大切です。</p> <p>それに、皆さんは日本で生活をしながら技能を学びますから、買い物をしたり、病院に行ったり、公共の乗り物に乗ったり、飲食店、あるいは銀行や郵便局を利用することがあるでしょう。このような時に、日本語で簡単な会話ができたり看板や標識などが見てわかると便利ですし、安心して過ごすことができます。</p> <p>また、職場や地域社会の人たちとコミュニケーションをとる手段として日本語が使われる際、相手の言うことが理解できなかったり、自分の言いたいことをうまく伝えられないばかりに、誤解が生じてトラブルになることもあります。</p> <p>職場の上司、同僚、あるいは近所の人、お店の人など様々な人とスムーズにコミュニケーションが取れる</p>

科书以及词典进行搏斗。

例如:达到会话进步的捷径就是要每天多听、多说日语。对于想说但没有会话机会的人,关于平常不理解的词语就试着问一问。也可询问有关日本的文化以及习惯。用日语会话时,会出现不理解的词语,可以就那些词多进行提问。请提问「○○ってなんですか」(“○○是什么呢?”)。另外,日本人说话快,不明白的时候,请拜托说「すみません、ゆっくりいってください」(“对不起,请说得慢些”)。许多日本人一定会努力做到说得浅显易懂。

另外,也可做一些自己喜爱的事:看电视、阅读漫画书、唱歌等。这时,不懂的词语,可查词典或者问日本人等。也可写日记,可能的话,请日本人看一看,指点一下。知道了一些新的词语,也会成为一个会话的开端。

此外,附近若有志愿者教日语的“日语教室”,也可试着去参加学习,会使用因特网的人也可使用日语学习的网站进行学习。

想尝试一下自己能力的人,不妨决定一个目标,争取日语能力考试及格,或者报名参加JITCO的作文竞赛等,试着挑战一下。达到了目标,诸位就会有信心,也许会大大有助于回到祖国之后职业经历的形成。

学习语言,要每天坚持,这很重要。坚信“坚持就是力量”这句格言,让我们加油吧!

ようになると知識や行動範囲が広がり、生活がより充実したものになります。

このように、快適な実習生活をおくるために日本語習得の果たす役割は大きいのです。

では、日本語を上達させるためにはどんなことをすればよいのでしょうか。

日本語の勉強は、なにも机に向かって教科書や辞書と格闘するだけではありません。

例えば、会話上達への近道は毎日たくさん日本語を話したり聞いたりすることです。話したくても話のきっかけがないという人は、日頃わからないと思っている言葉などについて質問してみるといいでしょう。日本の文化や習慣について尋ねるのもいいでしょう。日本語で話をしている時は理解できない言葉が出てくると思いますが、それについてもどんどん質問しましょう。「○○ってなんですか」と聞いてください。また日本人の話が早くてわからない時は「すみません、ゆっくりいってください」と頼みましょう。多くの日本人はきっとわかりやすく話すよう努めてくれると思います。

またテレビを見る、マンガを読む、歌を歌うなど自分の好きなことをするのもいいでしょう。この時、わからない言葉は辞書で調べるとか、日本人に聞くなどするといいでしょう。日記を書くのもいいですが、できればそれを日本人に見てもらいましょう。新しい言葉を知り、そして話をするきっかけにもなります。

そのほか、近くにボランティアで日本語を教えてくれる「日本語教室」があれば通ってみるのもいいですし、インターネットが使える人は日本語学習のサイトを使って勉強するのもいいでしょう。

自分の力を試したい人は、日本語能力試験に合格する、JITCOの作文コンクールに応募する、など目標を決めて挑戦してみてもいいでしょう。目標の達成が、皆さんの自信につながり、母国に帰ってからのキャリアの形成に大きく寄与するかもしれません。

言葉の学習は毎日続けることが大事です。「継続は力なり」この言葉を信じてがんばりましょう。